

看護技術研修(基礎 I・II) 4月~6月

2026年度フレッシュナースニュースvol.3

4月



採血、経口与薬・直腸与薬、移乗・移動(車椅子・ストレッチャー)、インスリン療法における看護・皮下注射、口鼻腔吸引を実施しました。

静脈血採血では、お互いに患者役となり、実際に採血を実施しました。

当院の手順を確認しながら演習を行いました。

5月



輸液ポンプやシリンジポンプでは、操作方法やアラーム対応を実施し、サイフォン現象やフリーフロー現象などの危険性を考えながら、安全な手順を確認していました。

酸素療法では、安全な酸素投与のために必要な確認や手順を学びました。

患者さんの気持ちを体験しながら、より良い声掛けや、患者さんの状況に合わせた方法を話し合っていました。

6月



経尿道的膀胱留置カテーテルや浣腸など、患者さんにとって羞恥心や身体的負担が大きい技術を演習し、安心・安楽なケアを考えていました。

口腔ケアでは、口腔アセスメントガイドを用いた口腔状態の評価や、口腔内の洗浄、義歯の着脱などを学びました。

筋肉内注射では、臀部への注射のほか、アナフィラキシーショック時のアドレナリン注射を実施し、緊急場面を想定し、チームでの動きを確認していました。

研修者の声

「少人数なのですぐに先輩にアドバイスをもらえて、安心して練習できました。」

「今回学んだ技術を、部署でも安全に実施できるように練習を続けます。」